



酒仙人直伝！

監修：日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会

お酒をめぐるイイ話

お酒をめぐるネタを酒仙人が直伝！

[Vol. 20 配信日：2018年4月13日]

酒仙人が今年も、お酒を楽しむ「東北風土マラソン」で完走！

(クニちゃん)

酒仙人さん、お酒を楽しむマラソンに出場したって聞いたんですが、本当ですか？



(酒仙人)

えっへん！ 何を隠そう、こう見えて、ワシは意外と走るのが得意なんじゃぞい。お酒絡みのマラソンに、実は何度も出場しておるんじゃ。

例えばフランスと日本ではお酒を楽しめるマラソンが開催されておって、ワシはその両方とも参加経験アリなんじゃ。フランスの「メドックマラソン」と、そして日本の宮城県登米（とめ）市で開催され、震災復興の願いも込められておる「東北風土マラソン&フェスティバル」じゃよ。

二つのマラソンは姉妹協定を結んでおってのう、共通点は、「仮装が必須であること」と「土地のお酒が楽しめる」ことじゃ。メドックマラソンでは、途中でワインが飲めるし、東北風土マラソンでは、走り終わった後に「日本酒」が楽しめるぞい。

「東北風土マラソン&フェスティバル」では、当会が協力する東北日本酒フェスティバルも開催されておって、ボランティアスタッフとして、16名のきき酒師が参加者に日本酒を提供しながらその魅力をお伝えしたんじゃよ。

今年の3月25日にも、ワシは東北風土マラソンで走ってきたんじゃが、見事、走り終えた後の一杯は、いつもにも増して美味じゃった！ 来年は皆の衆も参加してみてはいかかの？



◆参考：「メドックマラソン」については、株式会社旅工房 web サイト <http://www.tabikobo.com/special/france/medoc/>
「東北風土マラソン&フェスティバル」については、web サイト <http://tohokumarathon.com>

【注意】

- ・記事、データ等の著作権その他一切の権利はNPO法人FBOに帰属します。
- ・記事・データ等の正確性については万全を期しておりますが、当該記事・データ等の利用により生じた不利益や問題等について当会は責任を負うものではありません。
- ・記事・データ等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。